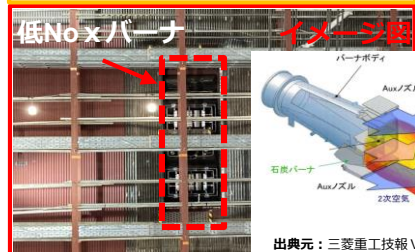


2019年度			2020年度			2021年度			2022年度			2023年度		
4	7	10	4	7	10	4	7	10	4	7	10	4	7	10
▼準備工事▼着工			▼ボイラ工事開始			▼試運転開始			▼ボイラ点火			▼営業運転開始		
1号機			▼着工			▼ボイラ工事開始			▼試運転開始			▼ボイラ点火 営業運転開始▼		
2号機			▼100m			▼180m								
煙突														

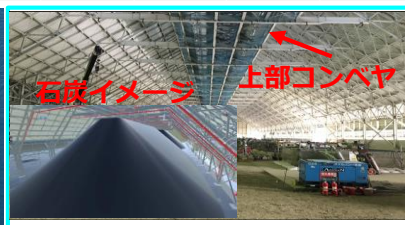
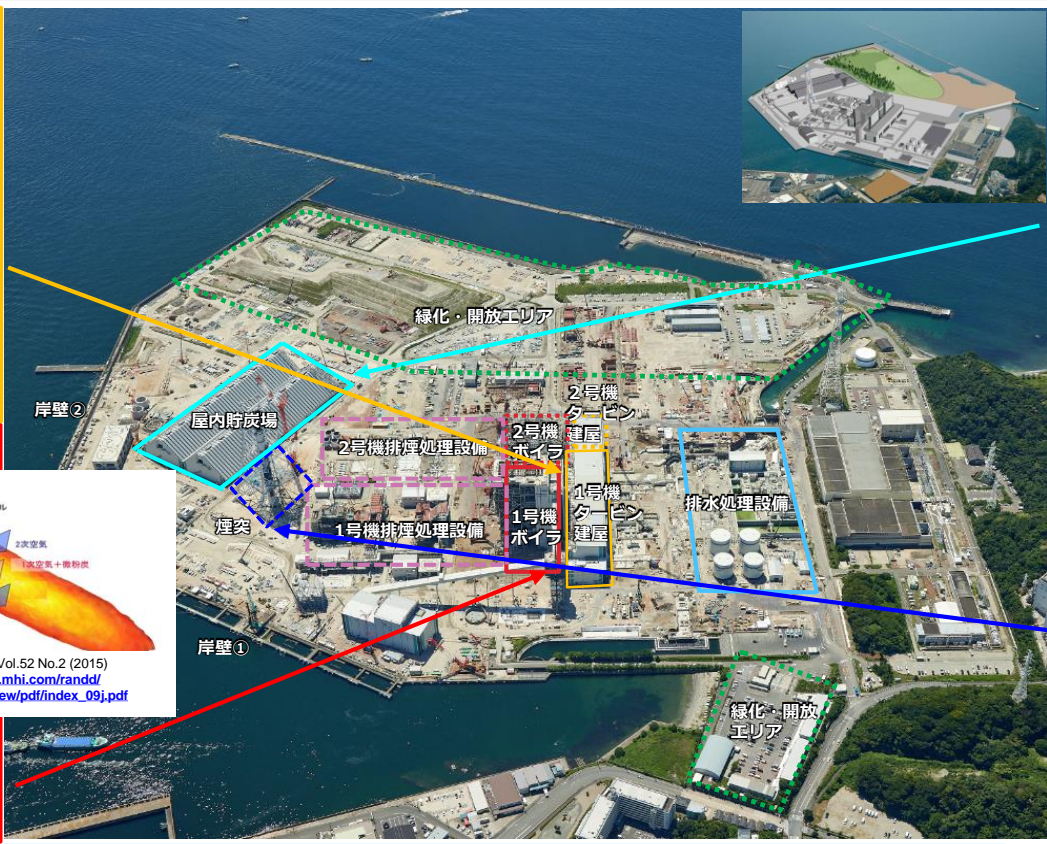


低圧蒸気タービン
低圧蒸気タービンを搬入しました。最新の翼形状により、高い発電効率を実現します。



1号機ボイラ
最新の低No xバーナを採用し、環境負荷低減に寄与します。

出典元：三菱重工技報 Vol.52 No.2 (2015)
https://power.mhi.com/rand/technical-review/pdf/index_09j.pdf



石炭貯蔵建屋
石炭船で受け入れた石炭を上部のコンベヤから落とし地下のコンベヤでボイラへ送ります。



ハヤブサの巣箱(煙突)
地域に生息が確認されているハヤブサが営巣できる巣箱を煙突2か所に設置しました。

工事概要
ボイラ
タービン
煙突
共通設備
屋内貯炭場

1号機のEP（電気集じん機）の組立を開始しました。
1号機の発電機及び低圧蒸気タービンの組立を行っています。
煙突が全高180mのうち、約150mの高さまで完成しました。
発電設備起動時に最初に蒸気を供給する小型ボイラの据付を開始しました。
建屋の鉄骨の組立が完了しました。屋根・外壁が、ほとんど完成しました。

先月までの実績工事進捗率

1号機工事進捗率 50.3%
2号機工事進捗率 20.3%
総合工事進捗率 38.5%